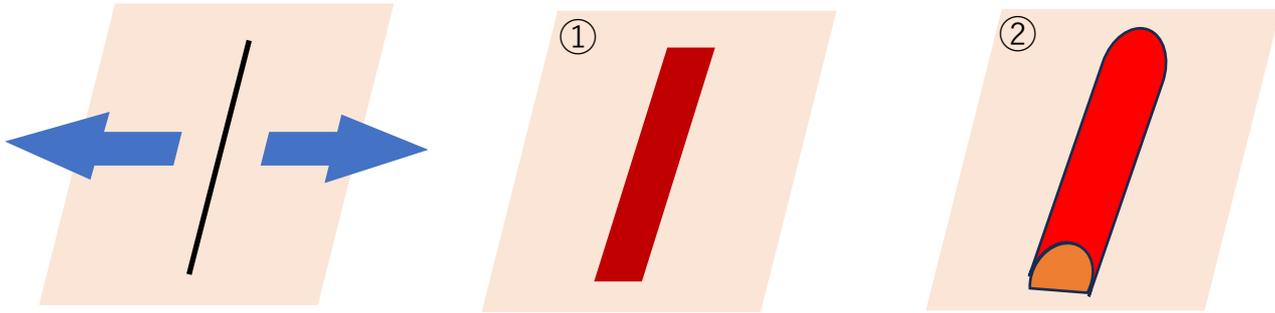


術後の創(キズ)のテーピング

手術の創(キズ)は、引っ張られる力がかかることにより、

①キズの幅が広がってしまったり②ミミズ腫れのようになったり

(肥厚性瘢痕・ケロイド)



してしまうことがあります。

※なりやすいかどうかは、体質による影響もあります。

また、関節付近の皮膚では引っ張られる力がかかりやすく、生じやすいです。
キズの目立ってしまう変化を予防するためにテーピングをオススメしています。

目的

- ①キズ引っ張られる力を抑える
- ②圧迫
- ③摩擦を減らす
- ④紫外線から守る



方法

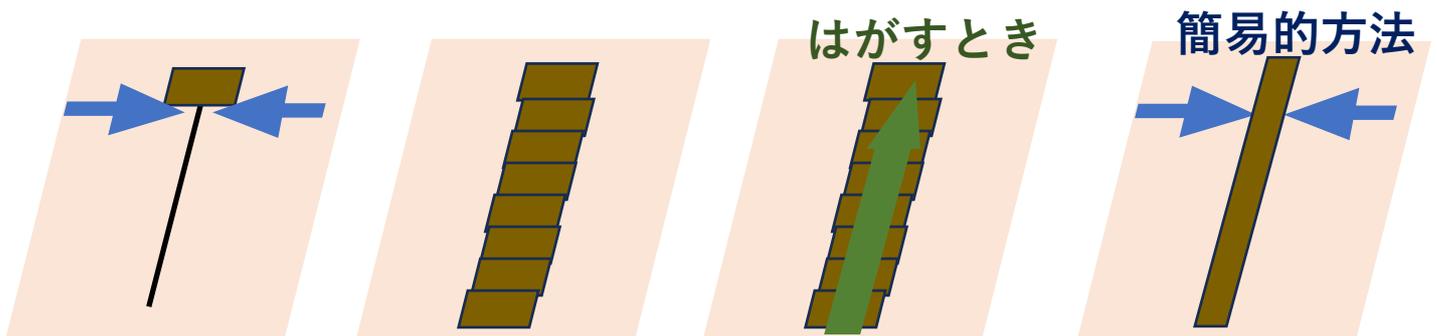
オススメのテープは、マイクロポアです。

キズに対して垂直にテープ貼る。この時、キズに引っ張られる力がかかりにくいように、キズを寄せて貼るようにしてください。キズの長さがすべて覆われるようにテープを貼ってってください。

簡易的な方法：キズの長さのテープを、キズの部分の真上に貼る（キズに引っ張られる力がかかりにくいように、キズを寄せて）。

そのまま入浴等しても構いません。3・4日間貼りっぱなしでも良いですし、毎日貼り替えてもよいです。

はがすときは、必ず、キズの方にはがしてください
(キズが引っ張られないために)



期間

3ヶ月（～半年）